

ワーキンググループ 取り組み状況報告

潮来保健所 健康増進課

日 時：令和7年12月23日（火）15:00～16:30

場 所：潮来保健所 2階 大会議室

出席者：各市健康づくり担当者 6名 地域医療推進課 1名
管内企業 5名 事務局 7名

その他事前アンケートのみご協力いただいた方：
地域産業保健センター、公共職業安定所、
管内企業 5社、管内病院 1施設

議 題：（事務局説明）

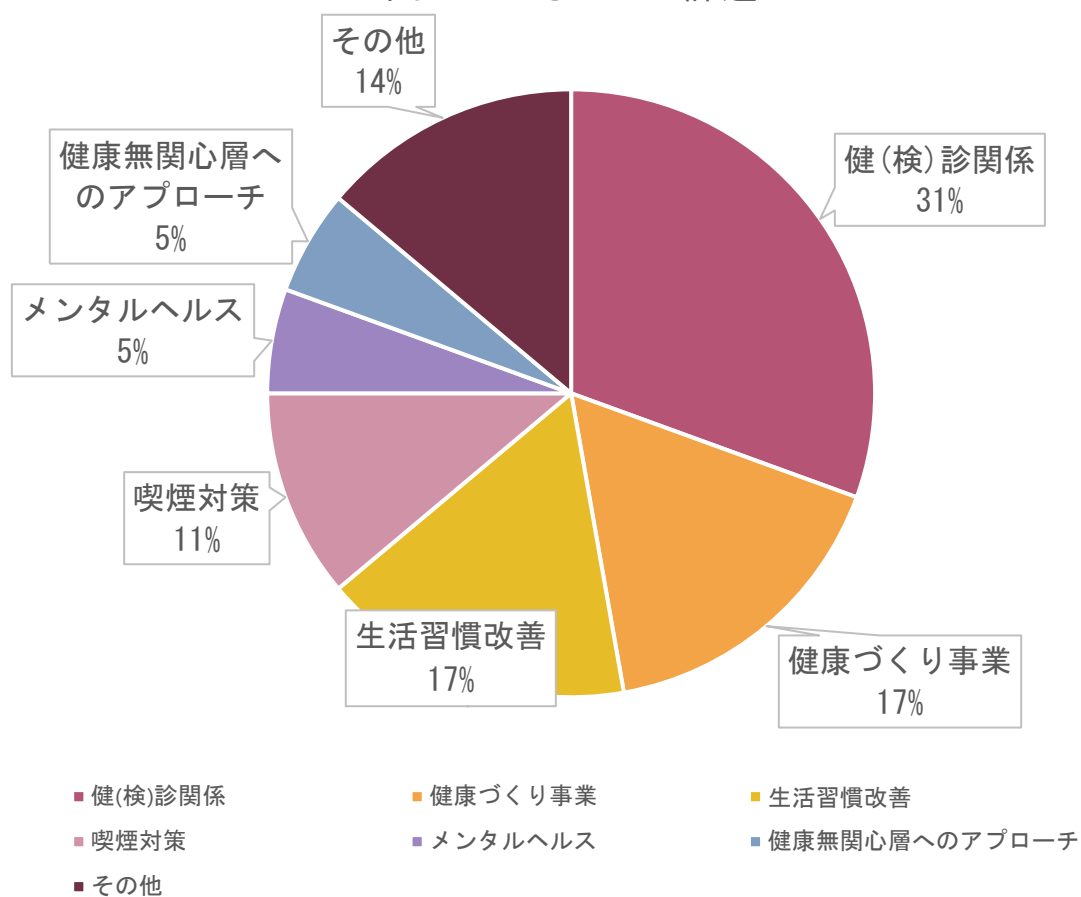
鹿行保健医療圏地域・職域連携推進協議会及びWGの方針について

事前アンケートを用いた地域・職域連携推進事業に係る意見交換

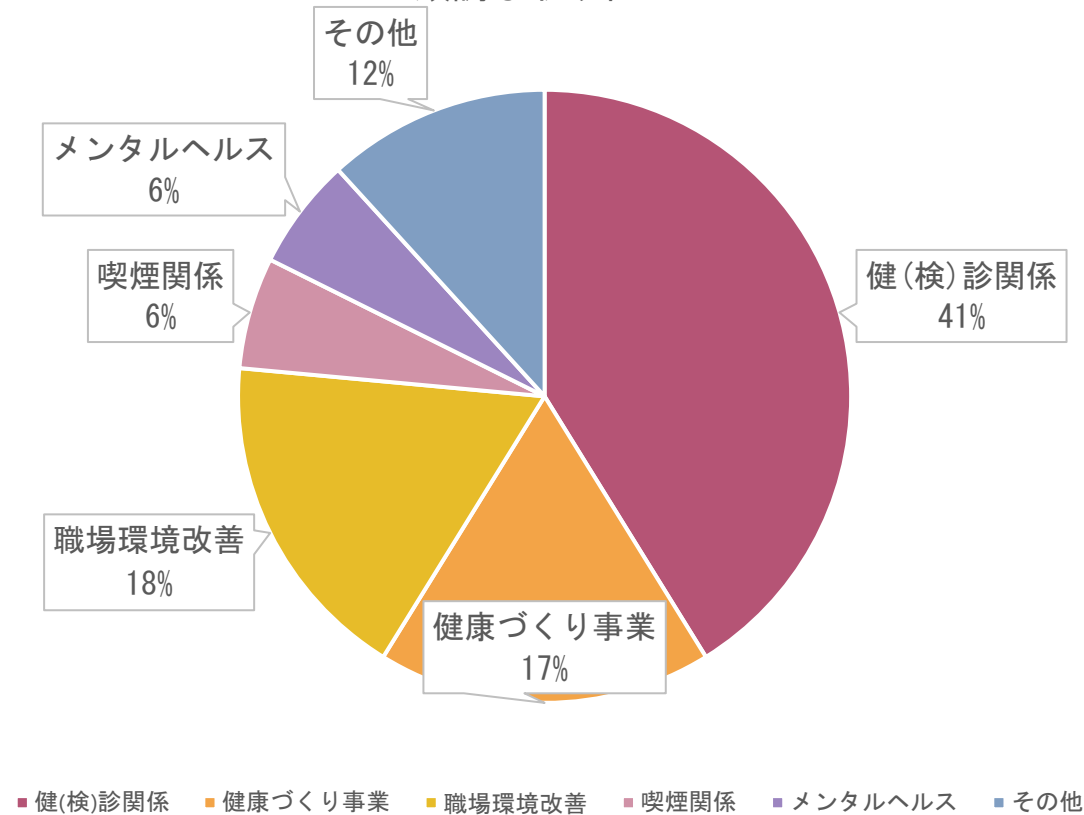
事前アンケート 集計結果

対象者：管内5市、10社、地域産業保健センター
 公共職業安定所、1病院 計18機関
 (複数回答有)

困っていること・課題



順調な取り組み



健康づくり事業：啓発媒体やイベント、健康相談等
 生活習慣改善：運動や食事、肥満へのアプローチ等

職域と連携して取組を進める場合、 事業者を求める支援について（各市）

地域

健(検)診関係

- ・ 市で実施している健(検)診や健康づくりに関する情報の発信
- ・ 退職後、国保特定健診を受けるように勧奨してほしい
- ・ 20、30代で毎年、特定健診と同等の健(検)診項目を健(検)診として未実施であれば、市の生活習慣予防健(検)診を利用できることを案内してほしい
- ・ 非正規雇用職員で国保加入者がいる場合、市の特定健診受診勧奨や会社で健(検)診受診しているのであれば、市へのみなし健(検)診としてデータの提出についてご協力をお願いしたい
- ・ ハイリスク者の退職後の連携したフロー
- ・ 事業所での健康課題や取組状況、健(検)診データ等の情報を自治体との間で共有することは可能か

地域連携して取り組んでいる・ 取り組めること（事業所）

市とのイベント開催、企業同士の情報共有 等

- ・ 鹿嶋市保健センターが実施している歯科に関する衛生講話を市内企業の歯科衛生士が実施
- ・ 鹿行地域全体で喫煙率低下を目標に掲げ発信していく（懸念として手段と有効性）
- ・ 企業連絡会への出席で得た情報は展開する様にしているが、新たに取り組めることは思いついていない
- ・ 地域と連携して取り組んでいきたいと思うが、どうやって行けばよいかわからない
- ・ 鹿嶋市など自治体のスポーツイベント情報を社内で共有し、社員に参加を促している
- ・ 毎月の衛生委員会などで取り上げやすい健康テーマ資料の提供などがあるとありがたい
- ・ 小中学校へのたばこ講話
- ・ 2024年に禁煙イベントを潮来保健所と連携して実施
- ・ 2026年は高血圧予防として、減塩と野菜摂取を進めていく予定で、いばベジスタイルのHPも参考にしている

自治体・企業の担当者に聞いてみたいことや意見

地域

地域→事業者

- ・健康づくりの講演会等で希望したいテーマ等があれば教えてほしい
- ・人工透析、心疾患、脳血管疾患で退職となる方は年間どのくらいか
- ・特定保健指導以外にどのような対象者へ保健指導を実施しているか
- ・退職者へ国保加入後の健(検)診受診勧奨についての取組
- ・企業で行っている健康づくり支援
- ・健康教育の工夫
- ・特定保健指導の実施状況や終了率
- ・健(検)診後の結果データや保健指導記録の管理方法

自治体・企業の担当者に聞いてみたいことや意見

事業所→地域

職域

- ・近隣で活用できるリワークの情報
- ・現状の喫煙率と喫煙対策
- ・食事に関する取組 就労世代の食を支援する業者を知りたい。
(事業所敷地内に配達可能な業者、基本使用料不要・会社担当者が仲介しなくても対応してくれる等)
- ・家族連れなどで参加できる健康促進のイベントがあると良いと感じる
- ・コンビニート等の工場が多くある地域なので、そこで生産している物や、各自治体や企業が取組んでいる食育や健康づくりなどの紹介があれば教えて欲しい
- ・産業医、産業保健師などのスタッフ確保の状況や確保に向けた良い取り組みがあれば共有してほしい。
- ・社内イベントなどの参加率が伸び悩む企業で、参加促進につながった具体的な取り組みがあれば知りたい。
- ・本社・営業所・常駐先など複数拠点がある企業で、一体感のある健康づくりをどう実践しているか知りたい。
- ・上手くいく禁煙アプローチ方法
- ・現場や安全の方では他工場との交流や見学など行っており、健康づくりでもそのような交流の機会が今後できたら嬉しい

自治体・企業の担当者に聞いてみたいことや意見

職域

地域産業保健センター→全体

- ・企業の労働者に受診させる健(検)診と保険者が加入者に受診してもらう健(検)診は、目的も根拠も異なるが、受診者にそのことを認識させることはしてきたのか。
働いている人に優先度を明示する必要があると感じる

意見交換の中での話題

喫煙関係

- ・ 社内の喫煙率が高い
- ・ 地域性なのか、喫煙に対して寛容な風潮があるのではないか
- ・ 会社の上層部が喫煙者だと禁煙の取組が進まない

喫煙関係 **好事例**

- ・ 来年度から会社内で全面禁煙を実施し、喫煙所を撤去する予定
- ・ 禁煙治療を補助する取組を行ったり、新たに雇用する職員は禁煙者である条件をつくった。
- ・ 病院の先生にお願いし、子ども向けにたばこ教室を実施した。

健(検)診関係

- ・ 各市健(検)診の受診率が伸び悩んでいる
- ・ 企業においても毎年健(検)診を受けない方が一定数いる
- ・ 毎年言われることが同じで健(検)診に行きたくないという苦情がある

健(検)診関係 **好事例**

- ・ 健(検)診の受診率が高い企業で成功体験の生の声を共有したところ、体重減少に成功した方や保健指導を希望する方が増加した。
- ・ 健(検)診に併せてイベントを実施し、「対象者を逃がさない工夫」をしている事業所もある
- ・ 健(検)診未受診者には呼び出しやメール等で粘り強くアプローチを行った

今後の取り組みの希望や意見

- ・若い世代に向けた健康教育をしたい
- ・特定保健指導のための保健師の指導力向上が必要
- ・喫煙者は年配の方に多く、地道に取り組むしかない

ワーキンググループ後の話し合いの場で生まれた意見

- ・各市の健(検)診の年間スケジュールが分かった段階で保健所にお送りいただき、保健所が連絡先を把握している事業所にメールにて送付する。(健(検)診日程が増えたらその都度送っていただく)
→事業所から退職予定の対象者へお渡しいただき、国保健(検)診を受けるようにつなげていく
- ・鹿行地区は鹿島アントラーズと関わりが深いため、アントラーズに協力いただき受動喫煙防止の啓発に努める。